



文化財ウォーキングマップ

川島の地形散策ー古代の川を渡るー

距離:4.3 km 時間:約 1 時間 歩数:6040 歩
消費エネルギー:171kcal

コースのおすすめポイント

「自然堤防」や旧河道、「鳥羽井沼(おっぽり沼)」などの地形を巡り、地域の自然環境を体感するとともに、「薬師堂」「善福寺」など歴史的名所を訪ねます。

①かわじま郷土資料展示室(川島町大字谷中 99 旧小見野小学校 2 階)

距離:1.3 km 時間:17 分 1800 歩 消費カロリー:51kcal



②下ハツ林薬師堂(川島町大字下ハツ林 237)

距離:0.25 km 時間:3 分 350 歩 消費カロリー:9kcal

③自然堤防と旧河道跡

距離:0.45 km 時間 6 分 630 歩 消費カロリー:18kcal



④善福寺(川島町大字下ハツ林 307)

距離:0.75 km 時間 10 分 1040 歩 消費カロリー:30kcal

⑤鳥羽井沼(おっぽり沼)、九頭龍権現・一目連(川島町大字鳥羽井 258-1)

距離:1.6 km 時間:21 分 2220 歩 消費カロリー:63kcal



⑥かわじま郷土資料展示室

ハッ保・小見野の自然と歴史をめぐる

きょうどしりょうてんじしつ

① かわじま郷土資料展示室



川島町の歴史や、これまでに集めてきた貴重な土器、町民の方から寄贈していただいた民具(生活用品)などを展示しています。

【開室日】

毎週火曜日、水曜日、金曜日、土曜日

【開室時間】

午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分まで

※入館受付は午後 4 時まで

しもやつばやしやくしどう

② 下ハツ林薬師堂

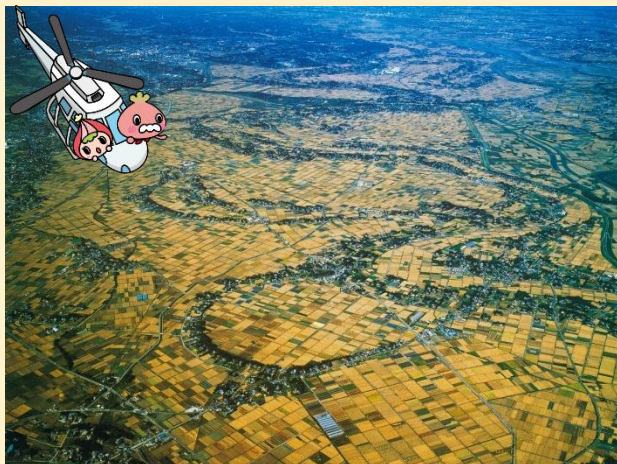


薬師堂は、かつて威徳寺というお寺の客殿として、寛政9(1797)年に建てられました。本尊の薬師如来は、病気を治す仏で、多くの人から信仰を集めていますが、普段は公開されない秘仏です。そのご利益は広く知れ渡り、古くから訪れる人も多かったようです。

彫刻は、聖天山歓喜院(熊谷市)などを手掛けた一派の前原藤次郎により作成されました。

しぜんていぼう きゅうかどうあと

③ 自然堤防と旧河道跡



洪水時には川からあふれ出た水は、大量の土砂をふくんでいるため川岸にそって土砂を堆積させます。このような洪水が繰り返された結果、周囲より少し高くなった地形が自然堤防です。地盤が安定していることから、多くの住宅がこの上に営まれています。

旧河道跡は、自然堤防に挟まれ、かつての川の流れを示し、多くが、水田として利用されています。

④ ぜんぶくじ 善福寺



ぜんぶくじ そうけんねんだいなど ふしょう しょうろう おうえいねんかん
善福寺の創建年代等是不詳ながら、鐘樓に応永年間
(1394-1428)の銘が残され、榮鑑和尚が開山したといわ
れています。江戸期には下八ツ林に光勝寺・薬王寺・
威徳寺を門徒寺として擁していました。明治維新の頃ま
では、越生町の報恩寺の末寺であった吹塚の西見寺、
しもおみのほうれいじ さと さんざん よ
下小見野の法鈴寺とともに郷の三山と呼ばれていまし
た。

⑤ とばいぬま 鳥羽井沼(おっぼり沼)



こうずいじ ていぼう やぶ
洪水時に、堤防を破って水が流れこんだ時、水の流
れは渦を巻き、その圧力で地面が削られ、そのまま水
がたまって沼になり、湿地として残っているものがありま
す。これが押堀(落堀)です。
とばいぬま あんえい きょうわ
鳥羽井沼は、1780(安永9)年、1802(享和2)年、1907
(明治40)年の洪水でできたと記録され、洪水の被害を
伝える貴重な痕跡です。
きちょう こんせき

⑥ くずりゅうごんげん いちもくれん 九頭龍権現・一目蓮



えどじだい とお かわじままち
江戸時代を通して、川島町の周囲をめぐっていた
堤防「大囲堤」で一番弱かった場所は、荒川の水をま
ともに受ける鳥羽井沼付近でした。たびたび洪水が起こ
ることから、1806(文化3)年に鳥羽井沼の近くの堤防上
に、水を司る「九頭龍大権現」を長野県の戸隠神社か
ら勧請し、三重県の多度大社から「一目蓮大明神」を勧
請して、沼のほとりに隣り合わせで、社殿を建立しまし
た。
かなじょう みえけん たどたいしゃ いちもくれんだいみょうじん
とな しゃでん こんりゅう

川島の地形散策－古代の川を渡る－ルート案内

